

日用品質

フマキラー®

匂いも刺激も少ない、使いやすい殺虫剤

フマキラー®

サニタリーEP水性乳剤

溶剤を使わない水性乳剤だから、
匂いも刺激も少ない!

そして、
自然への影響が少ない
殺虫剤です。



適用害虫 ハエ、カ、ゴキブリ、ノミ、ナンキンムシ、イエダニ

衛生害虫駆除に

フマキラー®

サニタリーEP水性乳剤

有効成分:エトフェンプロックス……7%

特 長

- 1.ハエ、蚊、ゴキブリに対して速効性にも残効性にも優れているため直接噴霧も残留噴霧もできます。
- 2.効果が長期間持続します。
- 3.溶剤を使わない水性乳剤のため、匂いや刺激がほとんどありません。
- 4.自然への影響が少ない殺虫剤です。
- 5.引火性がないので、安心して使用できます。

使用方法

水で希釈し害虫の生息場所または発生場所に対して使用します。

【ハエ成虫・蚊成虫】

直接噴霧 50~100倍液を害虫に向けて適宜噴霧します。

残留噴霧 10倍液を1m²あたり50mlの割合でハエ成虫や蚊成虫のよく止まる天井や壁等の全面にあらかじめ噴霧します。

【ゴキブリ、ノミ、ナンキンムシ、イエダニ】

室内の床、畳の裏、畳の合わせ目、部屋の天井、壁、押入れなど害虫の生息または発生しやすい場所の全面に、10倍液を1m²あたり50mlの割合であらかじめ噴霧します。

■使用上の注意

(1) 使用に際して次のことに注意してください

- ①定められた用法及び用量を厳守してください。
- ②小分けしたり、水で希釈するときは、食品用の容器等、誤用のおそれのあるものを利用しないでください。
- ③希釈の際は、直接手でかき混ぜるようなことはしないでください。
- ④希釈した液は不安定なので、その都度必要量を調製し、また、直射日光の下に放置しないでください。
- ⑤食品、食器、おもちゃ、愛玩動物、飼料、寝具、衣類等は、あらかじめ他へ移すかあるいは格納し、薬剤がかからないようにしてください。
- ⑥室内で残留噴霧を行う場合は、窓を開放してください。

(2) 使用中または使用後は、次のことに注意してください

- ①なるべく身体の露出部を少なくして薬剤を浴びないようにするとともに、できるだけ吸い込まないようにマスク等を着用して使用してください。なお、残留噴霧後は十分換気してください。
- ②塗装面や合成樹脂の中には、侵されやすいものがあるため十分に注意してください。また、濃厚希釈液の場合は、植物にかかると枯れる場合があるので注意してください。
- ③0℃以下では凍る場合があるので、この際は温湯であたためてとかし、振とうした後に使用してください。(あたためる際は、必ず容器のせんをはずしておいてください。)
- ④使用した後、あるいは皮膚に付いたときは、石けんと水でよく洗い、水でうがいをしてください。なお、眼に入った場合は、直ちに水でよく洗い流してください。
- ⑤万一、身体に異常を来たした場合や誤って薬剤を飲み込んだ場合は、直ちに本剤がピレスロイド様の殺虫剤であることを医師に告げて診療を受けてください。

(3) 保管上の注意

- ①食品、食器、飼料等と区別し、小児の手の届かない冷暗所に保管してください。
- ②使用後、残った薬剤は、必ず保管場所にもどし、せんは確実に締め付けておいてください。

(4) その他

- ①希釈や散布に用いた器材は、石けん水でよく洗い、特に噴霧器はよく手入れをしておいてください。
- ②使用済みの空容器等は、石けん水でよくすすぎ、適切に処分してください。



フマキラー株式会社

FMS フマキラー・トータルシステム株式会社

本社・東京営業所 〒101-0038 東京都千代田区神田美倉町11
TEL 03(5297)8545 FAX 03(3255)1611

大阪営業所

広島営業所

福岡営業所